

ますだ 農業委員会 だより



2022 No. 47
令和4年 11月

発行：益田市農業委員会
編集：農業委員会だより
情報委員会 ☎31-0481



今月の
表紙

吉田地区 又賀 美幸さん

夢だったエアラインの仕事から、将来へつなげる実家の農業へ

主な
内容

- ②～③ 私が農家になったわけ 吉田地区 又賀さん
農地パトロールについて
- ④ …… がんばる新規就農者 新田さん
土地改良区からのお知らせ
- ⑤ …… ますます美味しいレシピ
- ⑥ …… 農地転用のお知らせ
- ⑦ …… 農業者年金に加入しましょう
- ⑧ …… コラム
編集後記

又賀美幸さんは初めて乗った飛行機に憧れを持ち「空港関連」の仕事に就職しました。

しかし、農家である実家の状況や子供の頃にしていた農作物出荷の手伝いを思い出し、「農業に挑戦してみたい」との思いが強くなり就農しました。

今は、両親と美幸さん夫婦4人で本格的に農業経営をされ、子どももお手伝いをしてくれます。未来の農業者に農業が魅力ある職業であると思ってもらえるよう頑張っています。

私が農家になったワケ

又賀 美幸

私には兄が二人いて、末っ子として農家に生まれました。

高校は、益田産業高校の総合学科へ進学し、三年間吹奏楽部に打ち込みました。



パーカッションを担当

ある時、生まれて初めて乗った飛行機に憧れを持ち、将来は飛行機関連の仕事がしたいと思い、卒業後は大阪にあるエアライン関係の専門学校へ進学しました。

その後、伊丹空港での手荷物搭載のアルバイトをきっかけに、神戸空港のランドハンドリング会社に就職しました。空港での作業内容は、ランドハンドリング業務と言って、



マーシャリング作業

飛行機を駐機場へ誘導するマーシャリング、搭乗橋を操作して機体着脱と機体のドアの開閉を行うPBBオペレーター、機内食などの搭降載を行うケータリング等でした。



ケータリング作業

早番は朝4時に家を出て、遅番は夜の0時を過ぎて帰宅するという、不規則な生活も3年ほど経った頃から、「自分はこのままでもいいのだ

ろうか」と思うようになりました。同じ頃、実家の方では、兄夫婦が農業を辞めて転職することになり、父母祖母の3人となりました。

私は子供の頃、よく市場へついでに行きました。市場では野菜を降ろして、空のコンテナを荷台に載せる手伝いをしていました。実家の状況を聞いた私は、子供の頃を思い出して、「農業に挑戦してみたい」という思いになりました。そして2007年7月に会社を退職して就農しました。

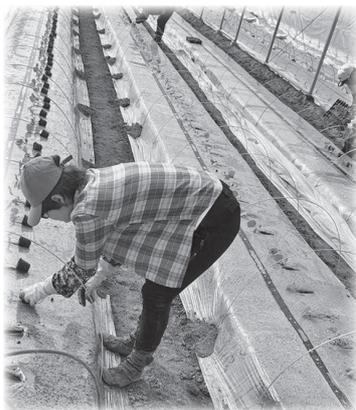
父、母、祖母、私の家族4人の生活が2年くらい経った頃、私は夫と出会い結婚しました。夫は勤めていた会社を退職し就農する道を選んでくれました。



おばあちゃんと長女

祖母の介護が必要となつてからは、母は介護と仕事に毎日大忙しでした。その間に私は3人の子どもの母親になり、ますます忙しい日々を送りました。

祖母が他界し、子ども達の手が離れるようになってからは、本格的に4人での農業経営が始まりました。



メロンの定植作業

現在は、メロン、トマト、ミニトマト、胡瓜、ほうれん草など色々な野菜を作っています。苦勞もありますが、作付けたものが立派に育ってくれると喜びもひとしおです。そして、その野菜を食べた人に「美味しかったよ」と言ってもらえるとやりがいを感じられ、また頑張ろうという気持ちになります。

両親の農業に対する姿勢から忍耐力を教えられます。野菜の生育は天候に左右されやすいので、思うようにいかないことや失敗することもあります。野菜を作り続けることは忍耐力が必要です。



トマトのつり上げ作業

昔と今では周辺環境がずいぶんと変わり、色々とところに気を遣うようになりました。これからは、今よりもっと気を遣う環境になるかもしれません。しかし、両親から教わった忍耐力を忘れずに、夫婦で力を合わせて野菜を作り続けていけたらと思っています。そして、自分の子どもたちや未来の農業者に、農業が魅力ある職業であると思ってもらえるような、働き方が出来るといいなと思っています。



長女と次女がお手伝い

そして、今のうちから自分たちの老後も見据えて、農業者年金に加入し、充実した老後を送れるよう日々頑張っています。



家族と一緒に作業

農地利用状況調査（農地パトロール）

今年も8月～10月にかけて農地パトロールを行いました。

農地パトロールは、農地台帳に記載されている農地の利用状況を確認するものです。

今年度のパトロールでは、荒廃農地や現況がすでに山林や原野化している農地について、重点的に調査いたしました。

パトロール終了後、調査結果に基づいて、農地所有者に農地利用意向調査を行います。

この調査では、遊休化している農地を今後どのように利用していくのか、農地所有者の意思を確認します。

調査の回答には、どのように考えておられるかをお知らせください。

農地利用意向調査については、11月に文書発送予定ですのでお手元に文書が届いた農地所有者（相続未登記の場合は、相続予定者等へ送付）は、調査用紙をご記入のうえ、返送をお願いいたします。



がんばる新規就農者の紹介

今回は吉田地区で新規就農された新田輝行さんを紹介いたします。



「ぶどう農家を選んだ理由」

私の家は農業を営んでおり、施設野菜、露地野菜を栽培しています。しかし、両親も高齢になり、今までの様に農作業をすることもだんだんと難しくなってきたため、「そろそろ家のことをする時間も必要かな」と漠然と考えていました。

数年前から両親の手伝いをし、自分でも家庭菜園をしていましたので農作物を作る難しさ、できた時の喜び、そしてなにより「おいしい」と食べてもらった時の充実感を味わえる農業には魅力がありましたので、

農業に従事しようと決意しました。

まず新規就農するにあたり、どのような農業を目指し、どんな農作物を作ればいいのかを考えました。私は高校生、中学生、小学生の子供がいますので、農業で生活ができませんといけません。家の経営規模では農業で生計を立てることは難しいと考え、他の農作物を模索していました。

ある時、我が家で「ぶどう争奪戦」が勃発しました。子供たちがぶどうを取り合って分けている、その微笑ましい光景を見ながら「これだ」と思いました。それに果物は今まで栽培したことがなかったので、新しいことにチャレンジするにはピッタリだと考え、ぶどうを作ることを選択しました。

そして、令和3年2月、27年勤めた職場を退職し、お二人のぶどう農家さんの圃場を引き継ぐ形で新規就農しました。

経営規模はハウス2棟で40a。そのうち、デラウェアが35・8a、シャインマスカットが2・8a、巨峰が1・2aです。一年の研修期間を経て、ぶどう農家一年生となりました。

今年は初めて経験することばかりでわからないことも多かったですが、県の担当者やぶどう部会のみなさんに教えていただいたり、前園主さんのサポートをいただきながら無我夢中でぶどう作りに励んだ一年でした。

私が思い描いていたような時間は作れなかったけれど、はやく慣れてぶどう園と家の農作業を両立していきたいです。

今後の目標は第一に経営を軌道に乗せること。二つ目に経営規模を広げシャインマスカットの栽培面積を広げること。三つ目に何年後かに訪れる後継者問題の解決方法を探ること。そして最大の目標は、栽培技術を磨き、どこかの家庭で「ぶどう争奪戦」が繰り広げられるようなおいしいぶどう作りを追求し、楽しい農業を目指すことです。



益田市土地改良区からのお願い

*組合員資格の交替について

組合員の資格等の移動があった時は、組合員資格得喪通知書の提出が必要ですので、益田市土地改良区まで届出をお願いします。なお、届出がない場合、組合費等は、従前の土地所有者等に賦課されますのでご注意ください。

- 農地を取得及び手放したとき
- 組合員が亡くなられたとき
- 農業者年金の受給等のため後継者に経営を移譲したとき

*国営パイプラインの漏水を

発見した時には

国営パイプラインとは、国営開発地の基幹水利施設の幹線パイプラインのことで、飯田から高津・乙子間の広域農道等に埋設又は河川の水管橋があります。

漏水を発見されましたら、管理をしています益田市土地改良区に通報をお願いいたします。

益田市土地改良区

〒698-2143

益田市内田町口 297

☎ 0856・23・2058

管理用携帯（漏水発見時通報先）

☎ 090・7137・1630

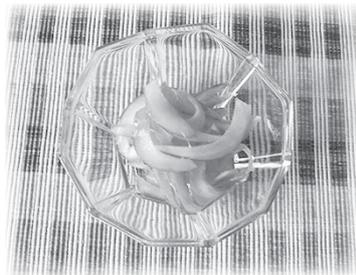
ますますおいしいレシピ

～益田の農産物を美味しくいただきましょう～

レシピ監修・大畑美里

「玉葱ピクルス」

- *そのまま料理の付け合わせ、ポテトサラダ、豚肉と一緒に炒めるなど、いろいろ使えます。
- *玉ねぎを切ると涙が止まらなくなったり生で食べると辛みを感じるのは硫化アリルが原因です。血液サラサラ効果があります。



★材料 (4人分)

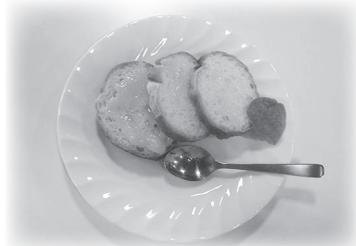
玉葱…………… 2個
酢…………… 1カップ
はちみつ…………… 大さじ2

★作り方

- 玉葱は皮をむいて半分に切りスライスする。
- 保存容器に玉葱、酢、はちみつを入れる。時々上下を混ぜる。1日置くと美味しくなります。

「柚子クリーム」

- *パン、クッキー等につけて召し上がってください。
- *柚子汁はビタミンCを多く含み、風邪予防、皮膚や血管の老化を防ぐ働きがあります。



★材料 (4人分)

柚子汁…………… 100cc
砂糖…………… 100g
小麦粉…………… 大さじ1
卵…………… 2個
バター…………… 15g

★作り方

- 鍋に柚子汁、砂糖、小麦粉、よくほぐした卵を加え、混ぜ合わせる。
- 弱火にかけて練り合わせる。
- バターを加え、混ぜる。

「ほうれん草ソテー」

- *シャキシャキとしたほうれん草ソテーができます。料理の付け合わせに使えます。
- *ほうれん草にはシュウ酸が含まれ、大量にとると尿路結石などの原因になります。茹でて冷水にとるか、油で炒めて水を加え煮立ててから汁気を捨てるとシュウ酸を除くことが出来ます。カロテン、ビタミン、鉄分、繊維などをバランスよく含んでいます。



★材料 (4人分)

ほうれん草…………… 1輪
サラダ油…………… 大さじ1

★作り方

- ほうれん草は5Cm幅に切る。
- フライパンに油を入れほうれん草をさっと炒める。塩少々ふり炒める。
- 水を1/4カップ加え煮立てる。
- 蓋をして汁気を切る。

農地を農地以外の用途に変更する場合は、 手続きが必要です。

農地転用とは、農地に住宅や工場等の建物、駐車場、再生可能エネルギー設備、植林等、農地以外の用地に転換すること（農地を人の意思によって耕作の目的に供さない状況にすること）をいいます。なお、一時的に資材置場や作業道等に利用する場合も転用（一時転用という）になります。

★農地法第4条・・・農地の権利移動を伴わない転用

※所有する農地を、農地以外の用途に変更する場合

例) 所有する農地を駐車場や資材置き場に使用する。
耕作しなくなった農地に植林する。

★農地法第5条・・・農地の権利移動を伴う転用

※農地を転用するため売買等を行う場合

例) 個人住宅建設のため、農地を購入する。

たとえ自己所有の農地でも、また、農地の一部であっても、農地を農地以外の用途に使用する場合には、農地法が適用されます。計画がある場合には、まずは農業委員会にご相談ください。

要注意！ 農地転用を申請する前にご確認ください。

○転用を計画されている農地は、農用地区域内にありませんか？

農用地区域内の農地については、原則として転用することは認められません。

転用する場合には、農用地区域からの除外手続きを行なう必要があります。

農用地区域の除外については、農林水産課にご相談ください。

☆農林水産課 農業振興係 ☎ 31-0316

○許可を受けずに農地を転用した場合や、転用許可に係る事業計画どおりに転用していない場合には、農地法に違反することになり、工事の中止や原状回復等の命令や罰則の適用もあります。

○所有する農地を2a（200㎡）未満の農業用施設等に転用する場合は、許可は不要ですが、農業用施設届（農地を農業用施設として使用する届出）の事前提出が必要です。

転用許可を受けて、転用事業を完了したときには、事業完了報告書を提出してください。

転用した土地の登記簿の地目変更の手続きは法務局へ申請してください。転用事業が完了したにもかかわらず、登記簿上の地目が変更されずに農地のままになっているケースがあります。転用事業完了後、速やかに法務局で地目変更の手続きを行ないましょう。

★各種申請書、届出用紙は、農業委員会の公式ウェブサイトに掲載しています。ご利用ください。

◇ お問い合わせ先 ◇ 益田市農業委員会事務局 ☎ 31-0481



「人生 100 年時代」に備え、
しっかり積み立て、
がっちりサポート

「農業者年金」

安心で豊かな老後のため、
農業者年金に加入しましょう！！

○農業者年金は、

次の要件をいずれも満たす農業従事者であれば、どなたでも加入できます。

20 歳以上 60 歳未満
の方

年間 60 日以上農業に
従事

国民年金第 1 号被保険者
(国民年金保険料納付免除者
を除く)

★ 農業者年金のメリット ★

☆ 39 歳までの農業者の方で要件を満たす方は、政策支援として保険料の国庫補助を受けられます。

☆ 配偶者や後継者など家族農業従事者の方も加入でき、家族経営協定を結んで農業経営に参画している配偶者も保険料の国庫補助があります。

☆ 保険料は、月額 2 万円 (35 歳未満で政策支援加入の対象とならない方は 1 万円) ~ 6 万 7 千円の間で自由に選択でき、保険料の額はいつでも見直しができます。

☆ 積立方式・確定拠出型で少子高齢化時代にも安心。途中脱退、再加入も可能です。

☆ 支払った保険料の全額が社会保険料控除の対象となり、所得税や住民税等の節税につながります。

☆ 終身年金です。80 歳までにお亡くなりになった場合、ご遺族に死亡一時金として支給されます。

農業者年金基金のホームページでは、年数や保険料を入力することで受取年金額がシミュレーション出来ます。

詳しくは…

農業者年金基金

検索

<https://www.nounen.go.jp>



◇ お問い合わせ先 ◇

JA しまね西いわみ地区本部金融部 ☎ 22-8680
益田市農業委員会事務局 ☎ 31-0481



★コラム★
益田の農業に関心を

大畑美里 農業委員

益田市は日照時間が長く豊かな農地と気候に恵まれた素晴らしい町です。

農業従事者は高齢化して後継ぎが少なく遊休農地が増えてきています。食物を益田産でまかなうことができなくなると心配です。他県、外国産食材が中心になってよいものではないでしょうか。

国連が掲げるSDGs（持続可能な開発目標）について食を通して大切なことは、地元の食材を使うことで輸送する時間が短くてすみ二酸化炭素の排出を減らすことにより気候変動を加速させないために役立ちます。

地元の食材は、どこでどのように作られているかを知ることができ安心です。そしてなにより新鮮で美味しく味わうことができます。

益田市では豊かな恵みが多く栽培されています。

又、スーパーでは野菜の生産者名が書かれた地元野菜が陳列されていることは喜ばしいことです。

大切な益田の農地を守っていくには、若者の農業従事者を育てていかななくてはなりません。若者が憧れる農業の姿とはどういう姿なのか、その実現のために今後の農業がどうあるべきか、新農業人の育成、若者が活躍できる環境づくりに取り組みが必要があると思います。

購読してみませんか < 経営・暮らしに役立つ情報満載の農業専門誌 >

「全国農業新聞」

注目される農業技術・政策の他、くらしや健康を考える記事が満載。さらに、地域の元気で特色のある話題や地域独自のイベント情報等の提供に努めています。

- 発行日 毎週金曜日
- 購読料 月額 700 円（送料、税込み）
- 発行所 全国農業会議所

☆お申込みは、農業委員会事務局（☎ 31-0481）まで。

編集後記

今年の夏は6月の下旬から雨の降らない猛暑が続きました。農作物によっては水、暑さによる発育不良で出荷できない報道もありました。

今後、地球環境の変化により現在の生産地では特産農作物の作付ができなくなる懸念もあります。

食料自給のためにも環境問題に取り組んでいく必要があります。

*農業委員会では、皆さんからの情報を募集しています。地区の農業委員、農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局までお知らせください。

★編集委員★

委員長	大畑 美里
副委員長	谷本 大輔
委員	吉村 太・佐原 晃子
	増野 六彦・澤江 浩一
	山根 健治・領家 耕一
	潮 好介・宮内 英之
	寺戸豊太郎・渡邊 豊孝